

令和3年度安心して暮らせる地域公共交通確保事業（運行効率化）について（案）

事業名

広陵町地域公共交通計画策定事業

事業目的

平成28年5月に策定した広陵町の公共交通のマスタープランである「広陵町地域公共交通網形成計画」は、令和3年度をもって計画期間終了を迎えます。本事業は、当該計画の最終評価・検証を行い、法改正に対応した形に更新するとともに、広陵町地域公共交通に係る戦略的中期構想を新たに構築するものです。

戦略的中期構想の構築に当たって広陵町が考える課題は、1. 公共交通を必要とする住民への移動サービスの提供、2. マクロ・ミクロ環境の変化に対応した公共交通体系の確立、3. 広陵元気号の運行に関する資源の有限性、4. 広陵元気号の路線長大化、5. 一部路線バスの運行費補助額の増大の5点です。これらの課題を解決するためには、第一に、地域内の公共交通の現況の整理及び社会動向の分析、広陵元気号を始めとした公共交通を必要とする住民ニーズの把握が必要です。その上で、解決に向けた具体的な方策として、広陵元気号については、新規顧客開拓の視点も踏まえつつ路線や収益構造の見直しを行い、路線バスについても、路線のあり方そのものを総合的に再考します。広陵町が「住みやすいまち」として存続するためにも、地域全体で持続可能な公共交通の環境を構築したいと考えます。

事業内容

1 地域公共交通網形成計画の最終評価・検証

- ・実施事業、目標指標の達成状況の評価
- ・今後の方向性の検討

2 改正法に基づいた次期計画の作成

- ・地域公共交通活性化再生法に対応した形に次期計画（広陵町地域公共交通計画）を更新

3 広陵町地域公共交通に係る戦略的中期構想の構築

- ・地域内の公共交通の現況の整理及び社会動向の分析
- ・実態調査の実施
 - ①町民アンケート調査
 - ②広陵元気号利用者アンケート調査 などを想定
- ・戦略の検討（将来像、基本方針、目標、実施事業、評価手法等）

その他

- ・安心して暮らせる地域公共交通確保維持事業（運行効率化）に申請しており、補助率は10/10（上限3,000,000円）
- ・地域公共交通調査事業（国庫補助）に申請しており、交付予定額は1,880,000円
- ・事業者の選考については、町に付託します。